



## 研究テーマ

## 1 ヒト試験による食品の機能性に関する研究

## 2 疫学研究による食と健康に関する研究

## 3 食品の機能性研究及び臨床研究に関連する人材の養成

## 研究概要

ヒト試験にて、食品の機能性(食品の三次機能)を検討する研究を行っています。主に宮崎県産の農産物について、これまで完熟きんかん、ブルーベリー葉エキス、鶏肉加工食品、紫サツマイモエキス、天日干したくあん等にて研究を行っております。

また、地域疫学研究によって、食と健康等に関する調査研究も行っております。

上記の研究を通して、食品の機能性研究(ヒト試験)及び臨床研究に関連する人材の養成(臨床研究医、臨床研究コーディネーター、データマネージャー等)を行っております。

## 有村 保次

ありむら やすじ  
研究・産学地域連携推進  
機構  
ヘルスケア研究部門

その他

## キーワード

臨床研究、ヒト試験、臨床疫学、食品、保健機能食品、機能性表示食品

特許情報・  
共同研究・  
応用分野など

特許：腺癌の検出方法  
【特許番号】特許第  
6613490号 【国際公開番号】  
W02017/142025

受託業務：令和3年度  
①宮崎県「社会実装に向けた機能性表示食品開発及び当該開発に資する食と健康に関する基礎データの収集等に対応した臨床試験・臨床研究開発の実施体制の整備及び人材確保・育成業務」  
②都農町「健康まちづくり事業」

関連企業：  
㈱ユリイカワークス  
<https://eurekaworks.co.jp/>

## 1 ヒト試験による食品の機能性に関する研究

食品の健康に関する機能性の科学的根拠には、細胞や動物実験等の基礎研究だけでなくヒトを対象とした臨床試験(ヒト試験)によるエビデンス構築が必要です。専門的な知識とスキルのもと、各種規制やガイドラインを遵守して、一定のデータの信頼性を担保しながら質の高いヒト試験を実施しております。このようなヒト試験の結果を通して、食品の機能性に関する検討を行っております(図1,2参照)。



図1. ヒト試験の被験者説明会の様子

## 2 疫学研究による食と健康に関する研究

地域住民における食と健康との関連について、地域に根差した疫学研究を実施することで、地域特性を明らかにし、地域住民の健康アウトカム改善に資する研究も行っております。令和3年度以後、特定地域での研究を準備しており、本格的に稼働予定です。



図2. ヒト試験(運動負荷試験)の様子

## 3 食品の機能性研究及び臨床研究に関連する人材の養成

科学的かつ倫理的で信頼性の高いヒト試験を実施するためには研究計画立案、被験者公募、ヒト試験実施、データ管理、統計解析及び総括報告書作成の一連の過程を適切に実施することが求められおり、専門的な知識とスキルを要します。研究遂行を通して、専門的人材の養成も行っております。

## ホームページ

研究・産学地域連携推進機構ヘルスケア研究部門Facebookページ  
<https://www.facebook.com/MiyadaiTamaTama>

## 技術相談に応じられる関連分野

- ・食品の健康に関する機能性開発の相談
- ・臨床研究手法を活かした各種エビデンスの構築

## メッセージ

- ・共同研究の希望テーマ：食と健康に関するエビデンスの構築
- ・食品の機能性表示を目指したヒト試験の実施や食と健康に関連した疫学研究等によるエビデンス構築、臨床研究について相談等あればお気軽にご連絡ください。